

授業科目 運動器系治療学

【担当教員名】 大西秀明, 大山峰生		対象学年	3	対象学科	理学
		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【概要】 運動器疾患に対する理学療法を教授する。					
【学習目標】 1. 運動器疾患に対する理学療法の概要を説明できる 2. 各種運動器疾患に対する評価法, 治療法を説明できる 3. スポーツ障害に対する理学療法を説明できる。 4. テーピングの理論を説明できる。					
回数	授業計画又は学習の主題	SEO	学習方法	担当教員	
1	運動器疾患の治療方法の概要	1	講義		
2	腰痛疾患に対する理学療法 腰痛症, 椎間板ヘルニア等	2	講義		
3	肩関節障害に対する理学療法 五十肩, 野球肩等	2	講義		
4	膝関節障害に対する理学療法 変形性膝関節症, 靭帯損傷, 筋肉損傷等	2	講義		
5	足関節障害に対する理学療法 股関節頭部骨折, 変形性股関節症等	2	講義		
6	股関節障害に対する理学療法 捻挫, アキレス腱炎・断裂等	2	講義		
7	肘関節, 手関節損傷に対するリハビリテーション	2	講義		
8	手指損傷に対するリハビリテーション	2	講義		
9	スポーツ障害に対する理学療法Ⅰ	3	講義		
10	スポーツ障害に対する理学療法Ⅱ	3	講義		
11	テーピングⅠ	4	講義		
12	テーピングⅡ	4	講義		
13	総合復習Ⅰ	1, 2	講義		
14	総合復習Ⅱ	1, 2	講義		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書					
参考書		細田多穂, 他・編集 理学療法ハンドブック第3版, 第3巻 協同医書出版2000年 8000円 運動器疾患とリハビリテーション 加倉井周一 医歯薬出版 1997年 6500円 整形外科理学療法論の理論と技術 山崎勉・編集 MEDICAL VIEW社 2000年			
その他の資料					
【評価方法】 小テスト, 定期試験, その他			【履修上の留意点】		